



第2号

「めぐみちゃんの まちづくりだより」

～ 市民と農家の宝もの けやきの里のめぐみです ～

西東京市では、農業者と市民が相互理解を深め、都市の農業・農地が持つ多面的な機能を発揮させることにより、農地の保全を図っていくことを目的に、「都市と農業が共生するまちづくり事業」を進めています。事業の一環として、平成24年4月に北町に『農のアカデミー体験実習農園』が開設されました。

事業の
ねらい

援農ボランティアさんたちにとっては、
農を知り、農を学び、農を楽しむ
子どもたちにとっては、
農を楽しみ、農に親しむ

事業の
効果

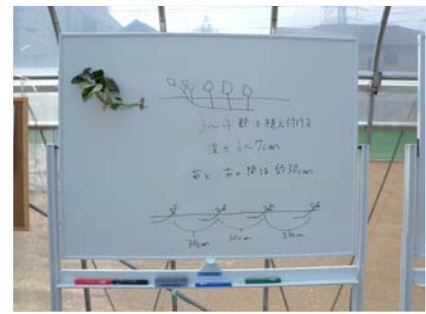
農の生涯学習を
目指しています。

農のアカデミー体験実習農園とは

農のアカデミー体験実習農園の面積は約1,700㎡で、今年度は5名の指導農家と9名の援農ボランティアの方々の協力によって運営されています。指導農家の方々は、日々の農園での作業を丁寧に援農ボランティアさんへ指導しています。作業前と作業後にはミーティングを行い、日常的な管理運営等について意見交換もしています。援農ボランティア用の区画では農業技術を学ぶために、季節毎の作付計画に沿って野菜を育てています。また、参加団体区画の管理や農業指導も行っています。



ミーティングの様子



サツマイモの苗定植の説明



作業風景

4月～7月の主な活動

4月～7月は下記の作業を行いました。

- 種まき（枝豆、トウモロコシ、ミニ大根、ハウレン草、ネギ）
- 苗の定植（キャベツ、ブロッコリー、リーフレタス、サツマイモ、ネギ、果菜類）
- 除草
- 支柱立て
- 追肥
- 間引き
- 収穫
- 生育観察



子ども達への指導



夏の大収穫祭記念撮影



子ども達の農業体験

農のアカデミー体験実習農園では、指導農家と援農ボランティアの方々の手助けで、今年度はこまどり保育園、しもほうや保育園、つくし幼稚園、下保谷児童センター【幼児サークル】・【クッキングサークル】、保谷第一小学校、栄小学校の6団体が体験事業に参加しています。



みんなの畑の種蒔の準備中



農家さんから種蒔と種の説明



ボランティアさんも種蒔のお手伝い



農家さんやボランティアさんから教わります



農家さんが丁寧に教えてくれる



収穫した枝豆を高々と掲げて



どれだけ大きくなったかな



暑い中元気に枝豆の収穫



「おいくな〜れ」と願いを込めて

夏の大収穫祭

7月13日（金）に夏の大収穫祭を行いました。収穫祭には、指導農家、運営ボランティアの方々と、つくし幼稚園の園児70名、また坂口市長も参加して、収穫した採りたての枝豆の試食会も行いました。



坂口市長も園児と力を合せて収穫



大にぎわいの枝豆の試食会

西東京市では、貴重な農地を残していくために、「東京都農業・農地を活かしたまちづくり事業」を活用した、「西東京市都市農業が共生するまちづくり事業」をすすめています。農のアカデミー体験実習農園は本事業の支援を受けています。

発行：西東京市
生活文化スポーツ部
産業振興課

